



ホームページは

[要注意]桂坂の公園や学校施設で悪質な器物損壊、相次ぐ！

さつき自治会館の隣、「天蓋の花(北沓掛第二)公園」にある京都市管理の照明灯(足元灯)が全て(5基)破壊され、9月20日、通報を受けた京都市・西京土木みどり事務所は、業者を派遣して現場確認し、その数日後に仮復旧しました。しかし、仮復旧したものが改めて壊され、灯部が飛ばされたり、柱ごと破壊されたりしました。灯部が飛ばされてなくなった柱の頂部にマッチ棒の燃えカスが混ざったものもありました。この照明灯と同じものは、桂坂内の公園・緑道に多数設置されています。

また、10月13日頃、桂坂小学校の体育館の窓ガラスがブロックを投げ入れられて壊されました。理科室でも窓ガラスが投石によって割られています。同校は、もしもに備えて、10月18日の運動会開催において、西京警察署に依頼して警察官による会場巡回を実施していただきました。同時期に大枝中学校では、2週連続で体育館の窓ガラスが投石により割られ、貫通もしています。

上記、いずれも西京警察署に被害届提出済みです。不審者情報がありましたら、110番通報をお願いします。



(天蓋の花公園)
破壊された照明
灯と飛ばされた
灯部



(天蓋の花公園)
照明灯の柱頂部



(桂坂小学校)
体育館の窓

窓は地面から2m程度の高さにあり、何度もブロックを投げ入れた痕跡が残っています。左側1枚は貫通したブロックが室内に落下。

桂坂小学校6年生 戦後80年、心に刻まれる 「桂坂在住の戦争体験者のお話し」 (発行者より桂坂小学校に投稿依頼しました)

今年、戦後80年を特集したさまざまな番組が放送される中、日本テレビの報道番組「ニュースゼロ」1月13日放送回に、桂坂学区在住の尾崎健一氏がご出演になられたというお話を、桑原自治連会長からお聞きしました。櫻井翔キャスターのインタビュー(★)に答えて発せられる、少年兵としてフィリピンのルソン島に派兵された尾崎氏の壮絶な体験に、わたしたち教職員は言葉を失いました。児童にとっては少々残酷すぎる真実かもしれませんが。ただ、戦争を知らない世代がどんどん増える中、先の戦争の記憶が風化してしまわぬよう、当時の記憶を語り継いでいただくことは、未来を創りあげる子どもたちにとって極めて重要なことだと思いました。わたしたちは、その思いを尾崎氏にお伝えしました。97歳というご高齢の尾崎氏にご来校いただくことや、大勢の児童の前でご高話いただくことは、健康面・安全面から考えても実現不可能でしたが、『ほかならぬ桂坂の児童の学習のためなら…』と考えるくださり、わたくしと学年主任の取材に応えてくださる形で、6年生児童の学習に協力いただくことができました。

少年兵たちは、どこへ赴くのかすら知らされなかったこと。/現地に向かう途中で撃沈され、いのちを失った仲間も大勢いたこと。/到着したフィリピンは、少年兵にも分かるくらい敗戦濃厚で絶望的な状況であったこと。/戦地における極限状況の中で人間が豹変してしまうこと。/7か月の敗走の中で、飢えや仲間の死、地獄の阿鼻叫喚を体験されたこと。/自決する者の多くが、「お母さん」と叫んでいたこと。/317名おられた日本兵のうち、尾崎氏を含め生還されたのはわずかに10名だったこと。

尾崎氏は、生死を分けた紙一重の状況を思い出しながら、

力強く語ってくださいました。

尾崎氏のお話に出会った6年生児童は、概念的に「戦争は良くない」と感想をまとめるのではなく、戦争が勇ましくかつこいいものであるかのように語ることの愚かさや、真実を見極め、おかしいと思ったら声を上げることの大切さに気付いていたように思います。ある児童は、<尾崎さんの「戦争は一人では起こせないし、平和は一人では守れない。」という言葉にグッときました。>と学習をふりかえっていました。

本校は、「キラりんく」を合言葉に、自他の人権を尊重する子の育成に取り組んでいます。キラリ、輝こう。りんく、かかわり、つながろう。自分の「居場所」と「出番」を実感し、自他の人権を尊重しながら行動できるようにする…、まさに、戦時教育とは対極の学校づくりだと思っています。ただ、尾崎氏をはじめ、日本は勝つと信じて疑わなかった善良な国民の多くは、家族や兄弟姉妹、恋人など大切な人を守りたい一心で戦争に向かっていったことを思うと、人が人を尊重する気持ちは、今と変わらず息づいていたとも思います。尾崎氏とお会いして、先人への敬愛の思いが一段と増しました。

(京都市立桂坂小学校 校長 中村 佳明)

*

戦争では、戦闘で亡くなるイメージが強かったけれど、餓死や衰弱死、負傷がきっかけで命を落とすことも多いと知り驚きました。また、重傷者や死亡者をその場に置き去りにすること、置き去りにしなければ自分の命が危なくなるという状況だと知り、戦争は想像をはるかに超える悲惨なものだと思いました。仲間の死を目の当たりにしても放っておかなければ自分が生きていけない…、悲しみや苦しみ、申し訳ないという気持ちを押し切ってその場を去らなければならない…、とてもつらいと思います。尾崎さんのお話から、戦争はわたしの想像以上に悲惨で、当時の日本の人々も洗脳されてしまっていた部分があったと知ったから、「おかしい」と思うことがあったら声をあげなければならないと思いました。(6年生児童のふりかえりより)

*

尾崎さんは、戦争で大変な経験をしたことを「自業自得だ」なんておっしゃっていたが、ぜんぜんそんなことはないと思います。わたしは、平和への連帯を忘れず、正しく判断する材料、基準を知るために、しっかりと学んでいきたいと思いました。そして、戦争をなくすのは不可能ではないと分かりました。尾崎さんは、「どうか諦めないで

ください。」とおっしゃっていました。わたしには、戦争について学ぶことをやめないでほしい、戦争がどうすればなくなるか考え続けてほしい、戦争をなくすのをムリだと思わないでほしい、というメッセージだと思いました。だから、本当の正義とは何か、確かめる判断力や基準を学び、それを生活に生かしていくことが、大人になることだと感じました。今、わたしたちが平和に生活できていて、苦しいことよりも楽しいことの方が多いのは、国のために、未来のために、命をささげてくださった人たちのおかげだと思いました。そのことを忘れず、大人になっていこうと思いました。(6年生児童のふりかえりより)

(発行者よりご案内)

★検索サイトで「ニュースゼロ櫻井翔キキコミ2025年1月13日」と入力するとヒットします。

桂坂Parkマルシェ2025 「桂坂公園 秋のキッチンカー祭り」開催 11月23日(日) 10時～15時30分

桂坂「古墳の森」秋の特別公開と
同日開催

https://drive.google.com/file/d/1aLdwTtwKMqfNstfssHdMCCjEVawQlxmR/view?usp=drive_link



桂坂学区民体育祭、交流・親睦が図られる

10月12日(日)、穏やかな秋の日、桂坂体育振興会(会長 石川昌紀さん)の役員が中核となり、各自治会、各自治会体振運営委員、桂坂小学校、同振興会所属の各スポーツクラブ、桂坂消防分団の協力のもと、第32回桂坂学区民体育祭が予定通り開催されました。

総合優勝は「くるみ自治会」、準優勝は「あかしあ自治会」でしたが、順位に関係なく、秋の一日を楽しみ、交流親睦が図られました。



[令和7年度西京区長・洛西担当区長懇談会回答] 市政協力委員委託料の値上げについて

【要望】

物価上昇等により通貨価値が下落しています。市民しんぶんの配布件数に応じて、各市政協力委員の市政協力委員委託料が決められていますが、市民しんぶん以外の京都市広報物の配布・回覧も多々あります。自治会各班長に手分けして配布・回覧をしているのが実態であるなか、学区内・自治会内において、自治会各班長にたどり着く過程も含め、適性に評価し、市政協力委員委託料の値上げ等を要望します。

なお、この要望は、市民しんぶんの配布を市政協力委員が担う体制を是認するものではなく、この体制が継続する間における当該委託料値上げを求めているものです。

【回答】

市政協力委員の皆様には、これまでから、自治会・町内会等と密接な関係を保ち、市民しんぶんの配布などの活動を通じて、声掛けから始まる良好な地域コミュニティをつくりながら、地域の絆の醸成をはじめ、地域コミュニティの維持、活性化に多大なご貢献をいただいております。また、活動を通じて、顔の見えるお付き合いを行うことにより、一人暮らしの高齢者などの安否確認にも繋がる住民との大切な接点となっており、地域のつながりやまちづくりにとって大切であるとのこと意見をいただいております。

市政協力委員への委託料につきましては、市民要望の取次などに要する電話代や交通費、ポスター掲示のための押しピン代などの「実費弁償」を含んだ位置づけで、年2回に分けて支給しているところでございます。また、現在、市政協力委員の皆様をお願いしている月2回の市民しんぶんの配布やポスターの掲示、市政広報チラシの回覧、住民要望の取次といった広報、広聴業務の御負担等を鑑み、現在の委託料をお支払いさせていただいております。

市民と行政がともにまちづくりを進めていくうえで、市民自らが市政の一翼を担う、京都ならではの地域力を活かした市政協力委員制度の果たすべき役割は、今後とも重要であると考えております。この間、ポスターの枚数削減や、市政広報チラシの配布時期の統一や発行部数の抑制を図るなど、負担軽減に取り組んできているところであり、今後とも、時代に即したより良い制度としていくため、

今回いただいたご意見をはじめ、関係する皆様のご意見を伺いながら、取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力賜りますよう、何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

桂坂小学校PTAフェスティバル2025～Happy Halloween～開催桂坂学区4つの各種団体も協力

10月4日(土)午前、桂坂小学校を会場にして、今年も同校PTAフェスティバルが同校児童を対象に開催されました。桂坂学区の各種団体からは4団体が参加し、フェスティバル盛り上げに協力しました。桂坂社会福祉協議会の会場では「バルーンアート」を子どもたちが作りました。桂坂交通安全・防犯推進員会の「反射板カード作り」は、台紙カードに、さまざまな切り抜きのシールを子どもたちが思い思いに貼り付け、また時には色鉛筆で文字や絵を書き込み、出来上がったものをラミネート加工しカバンに取り付けられるように紐を付けて完成。桂坂少年補導委員会のカザラック伝説Ⅲ「時跳び勇者」では、物語に沿って子どもたちが10の冒険ゲームをクリアしてゴールで「勇者の証」をゲット。桂坂山の手倶楽部による「グラウンドゴルフ」体験(校庭)は雨天にて中止でした。

同校の全児童数435人のところ、上記いずれの企画も半数以上が訪れています。同校の学校教育目標である「その手で未来を創りあげる桂坂の子」に貢献できたことと思われま



開催チラシ

https://drive.google.com/file/d/lkycbzYrLQaua-MepTC7HJfhrsksJe2xwN/view?usp=drive_link

おめでとうございます

京都市長表彰 (令和7年10月15日)
[市民憲章推進者表彰]

くすのき自治会 にれのき自治会

[自治記念式典表彰]

糟野 博子(かえで)

にれのきグリーンクラブ(にれのき)

(敬称略)

2025年度「米寿のお祝い」

今年も、桂坂で米寿をお迎えた方を、桂坂民生児童委員協議会(会長 下川智恵子さん)の民生児童委員と老人福祉員が、9月15日「敬老の日」に訪問しました。昭和12年生まれの満88歳の方が対象で、男性18名、女性25名、合計43名です。例年通り、御祝のお菓子に、桂坂小学校5年生児童の手作りメッセージカード、西総合支援学校の生徒の手作り木工作品、紙製作品、布の作品を添えて渡しました。



時代祭、桂坂学区から今年も参列

時代祭が10月22日に行われ、小雨が降る正午頃、京都御所(建礼門前)を出発し、約2km、約2000人の大行列のなか、桂坂時代祭世話人会



(代表基太村博美さん)が広報桂坂第264号(2025.7.17発行)や自治会を通じて募った4名が参列し、少し肌寒い気候でしたが平安神宮まで無事に歩かれました。

出陣式(桂坂自治連合会館にて)

左から、石野剛史(はなみずき)、川村健治(もくれん)、中田清治(はなみずき)、保田智之(はなみずき)の各氏



半月ほど前、身内に生死をわける疾患が見つかった。諸事情が重なり、すぐに手術もできず、心配と伝えておくべきことはと、色々なものが浮かんできて落ち着かなかった。幸い、手術も成功して明後日には退院の運びとなった。現代の医療の進歩は目覚ましく、運よく命を繋いでいただいたので、この先の人生においても自分らしく、正直に生きて欲しいと思った。自分に置き替えた時、運動や食事に生活サイクル、心の健康と自分を労わって行かなければと思い返す良い機会を得た。

村井幸子

◆ 編集後記 ◆

各種団体からのお知らせ

- ☆桂坂少年補導委員会
桂坂ふれあいおもちつき大会/桂坂小学校体育館
12月14日(日)11:00～12:30
- ☆桂坂交通安全・防犯推進委員会
京都府警察音楽隊&カラーガード隊
/桂坂カナート店11月30日(日)14:15～15:15
- ☆桂坂「古墳の森」保存会
桂坂「古墳の森」秋の特別公開
11月23日(日)10:00～16:00
- ☆日本赤十字社桂坂奉仕分団
「音楽も防災も 欲ばって聴いてみよう!」/クローバーホール
11月29日(土)13:30～15:30
- ☆桂坂体育振興会
桂坂卓球大会12月7日(日)9:00～/桂坂小体育館
桂坂ファミリーバトミントン大会1月25日(日)9:00～
- ☆桂坂社会福祉協議会
いきいき筋トレ教室/クローバーホール
12月14日(日)・1月11日(土)10:00～12:00
すこやかサロン/クローバーホール
11月15日(土)・1月17日(土)10:00～12:00
クリスマス会12月20日(土)10:00～12:00
スカイクロス/桂坂ふれあい公園10:00～12:00
11月26日(水)・12月3日(水)・24日(水)
☆桂坂きつずサロン/桂坂児童館
12月10日(水)・1月14日(水)10:30～11:30

古紙回収(コミュニティ回収)のご案内

授産園、療護園、更生園、かえで、さつき(1区と2区) しらかば、はなみずき、くるみ 毎月第2金曜日
11月14日(金)・12月12日(金)・1月9日(金)
さつき(3区)、あかしあ、旧ぼぷら、けやき、ひいらぎ、つばき 毎月第3土曜日
11月15日(土)・12月20日(土)・1月17日(土)
くすのき、もくれん、あすなる、にれのき、もみのき、さくら 毎月第4土曜日
11月22日(土)・12月27日(土)・1月24日(土)
※朝、8時半までにお出してください。